

# 通信 「ちえふる」 10月号

## 「読書の秋」を楽しむ

「読書の秋」という言葉は、8世紀頃の中国の詩人・韓愈（かんゆ）の詩に由来しています。その中で、「秋になり雨がやんで涼しい風が吹き、灯りの下でゆったりと読書を楽しめる」という情景が描かれています。この詩は、夏目漱石の小説「三四郎」の中で引用され、日本でも「秋は読書を楽しむ季節」というイメージが広まったようです。

そんな「読書の秋」を、自分のペースで楽しむためのアイデアをいくつか紹介します。

- ◇読書リストを作成（読みたい本やジャンルをリストアップ）
- ◇定期的な読書時間を確保（毎日または週に何回か）
- ◇読書スペースを整える（快適なスペースを）
- ◇図書館や書店を訪れる（地元の図書館や書店を）
- ◇異なるジャンルに挑戦（読書の幅が広がる）
- ◇友人や家族と共有（おすすめの本を共有） など



おすすめの本を聞くな ×「何かおすすめの本はありませんか？」

あのね、読書というのは、どんな本を読もうかな、面白そうな本はないかな、と探すところから始まるんだよ。(中略)しかし、自分の読んでいる本の偏りが気になって、たとえば尊敬する人の「おすすめ」を読みたい、という場合はあるかもしれません。そういう場合には、その人をよく観察することです。話を注意深く聞いていれば、・・・などと彼の読書の「痕跡」が現れるのです。

「いつやるか？今でしょ！」林修 著 より

### 昼食及び夕食タイムを設けています。(9 / 13 ~)

- |         |   |
|---------|---|
| 1 昼食タイム | 12:00 ~ 13:00   |
| 2 夕食タイム | 18:30 ~ 19:30   |
| 3 その他   | 上記時間以外での食事はご遠慮ください。(飲み物は可)<br>匂いの強いもの、音のするもの等のご遠慮ください。<br>静かに食べ、ごみ等はお持ち帰りください。<br>お互いに気持ちよく利用できるようご協力をお願いします。 |



パルテ1階では、現在仮設図書館の設置準備が進んでいます。開設後は、多くの方の来館が見込まれ、併せて学習支援室に足を運ばれる方も増えそうです。

そこで、当室を多くの皆様に利用していただけるように、お一人の利用時間を限らせていただくことを検討しています。(例えば、入室から3時間等)

詳細は、改めてお知らせいたします。



10月20日(月)

天童市学習支援室  
「リバテラスちえふる」  
Tel (023) 651-6205